

◆「研究グループ紹介」の記事募集のお知らせ◆

本ニュースレターにおいて偶数月号に好評連載中の「研究グループ紹介」では、記事内でご紹介する研究グループを下記の要領で公募させていただくことになりました。皆様のご応募をお待ちしております。

公募対象：教育機関（大学及び高専）、および公的機関（国または地方自治体の所属機関）であり、原則として電気学会会員であることを条件といたします。

公募方法：電子メールにて、下記送付先に数行程度の紹介文を送付してください。

送付先(記事公募共通アドレス)： iaedit(at)iee.jp

掲載可否：産業応用部門編修広報委員会で審議の上、掲載の可否を連絡します。ただし、掲載原稿の著作権は学会に帰属し、文責は投稿者が負うものとします。

公募期間：随時受付いたします。

編集後記

ゴールデンウィークが明けた頃から、関西地方を中心に新型インフルエンザが流行しています。この編集後記を書いている時点では、全国的に流行が下火になっています。しかし、秋から冬にかけて再度流行するかも知れません。先の話になりますが、体調管理には十分にお気をつけください。

今月号の巻頭言は、産業応用部門新編修長の長岡技術科学大学大石先生にご執筆いただきました。また、8月31日～9月2日に三重大学で開催される産業応用部門大会へのご案内が最終になります。多数の方のご参加をお待ちしております。

技術開発レポートでは、燃料電池・バッテリーハイブリッド試験電車について、鉄道総合技術研究所の古谷様よりご紹介いただきました。二酸化炭素の排出を抑えたクリーンエネルギーの研究が各分野で行われています。近い将来、クリーンエネルギーを使用した鉄道車両が日本の各地で見

られることを期待しております。

学会情報では、2009年5月にフロリダ州のマイアミで開催された IEEE IEMDC2009 のレポートを、岡山大学の高橋先生にご執筆いただきました。日本からは、新型インフルエンザの影響もありましたが、9件の発表がありました。

研究グループ紹介では、横浜国立大学大学院の藤本先生の研究室の小型高推力スパイラルモータ、省スイッチインバータ、高信頼プログラマブルコントローラの研究についてご紹介いただきました。研究グループ紹介では、ニュースレターにてご紹介させていただいている研究グループを公募しております。自薦・他薦を問いませんので、大変興味深い研究を行っている研究室など多くの研究グループをご推薦いただきたいと思います。

最後になりましたが、ご多忙中にもかかわらず、記事をご執筆いただいた皆様、ならびに編集作業に携わっていただいた多くの皆様に厚く御礼申し上げます。

エディタ 小林 実 (明電舎)

※ 本文中の E-mail アドレスをご利用になる場合には、“(at)”を“@”に置き換えて下さい。